

一 般 質 問 総 括 表

(令和元年9月議会定例会)

No.1

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
中村忠行	1	観光・交流事業について	<p>① これまでの観光・交流事業と現在取り組んでいる事業についての事業評価と経済効果は。</p> <p>② 県外自治体との自治体間の関係性を深化した交流関係にすることにより、民間団体が主体となった交流事業に発展させ、なおかつ経済波及効果を伴う事業を模索できないか。</p>	
大場洋介	1	子育て世代への助成拡充について	<p>① 消費税10%に伴う幼児教育・保育無償化への具体的対応は。</p> <p>② 学校給食の無料化へ一歩踏み出すべきでは。</p>	
	2	自然災害における復旧状況と今後の対策について	<p>① 昨年の集中豪雨災害における農地・施設の復旧の現状と今後の対策は。</p> <p>② 行政メールの利用状況と具体的な加入者確保策は。</p>	
星川智子	1	町民の意見を取り入れた町づくりについて	<p>5月6日の山形新聞に掲載された記事の内容によると、新庄市では、今後10年のまちづくりの指針とする次期総合計画に市民各層の意見を取り入れようと、市民参加型のワークショップを開いている。9月まで計6回を開催し意見を集約する予定で、豊かな暮らしを持続させるための方法を模索している。金山町でもこういった取り組みが必要であると考え。</p> <p>① 31年度予算では、“かねやま未来会議”を新体制とするとの記載があったが、どういった人員で構成されているのか。加えて“かねやま未来会議庁内検討委員会”の構成メンバーと目的、会議の開催状況と活動内容も教えていただきたい。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和元年9月議会定例会)

No.2

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
星川智子			<p>② 町が主体となり、ドイツ研修に参加した町民の経験を町づくりに活かすようなワークショップを開催してはどうか。</p>	
	2	除雪支援事業と場所に合った柔軟な除雪について	<p>除雪支援事業の対象者は、自力で除雪できないひとり暮らし高齢者、高齢者のみ世帯等で、助成額は除雪にかかる対象経費上限額32,000円（うち1割は個人負担）となっている。</p> <p>① この支援事業の利用率と支援対象世帯数を教えてください。</p> <p>② 利用率が100%でない場合、それはどのような理由によるものか。</p> <p>側溝がない場所の除雪について苦情が寄せられた。</p> <p>① そういった場所は把握しているか。また、町にはそのような苦情は届いているか。</p> <p>② 排雪をしてほしいとの要望に応えられるか。</p>	
			以下余白	